

『人文学のレッスン』刊行企画 第73回公開講座 「シンデレラの末永く幸せな変身」を開催

武蔵大学（東京都練馬区／学長 山崎哲哉）は、本学教授陣の共編著『人文学のレッスン』（水声社 2月10日発売）の刊行を記念して、73回目となる公開講座を3月7日～10日の全4回にわたり、来場とオンラインのハイブリッド型で開催します。

『人文学のレッスン』は、人文学部 英語英米文化学科 北村 紗衣准教授、ヨーロッパ文化学科 小森 謙一郎教授、嶋内 博愛教授、日本・東アジア文化学科 戸塚 学准教授が編者・共著者として携わっています。今回は共著者4名が「シンデレラ」をテーマにそれぞれの分野から考察します。

※報道関係の方は、無料でご招待いたします。なお、各講師への取材希望は、予めご連絡ください。

第73回 公開講座「シンデレラの末永く幸せな変身」

講座概要

日 時：2022年3月7日(月)、8日(火)、9日(水)、10日(木) いずれも10:00～12:00
会 場：【来場にて受講】武蔵大学1号館 地下1002教室（東京都練馬区豊玉上1-26-1）
【オンラインで受講】Zoom

プログラム（全4回）

- 第1回 3月7日(月) 講師：北村 紗衣（本学人文学部准教授）
あれもこれもシンデレラ？－シェイクスピアからヘヴィメタルまで－
- 第2回 3月8日(火) 講師：福田 美雪（青山学院大学文学部准教授）
イラストでよみがえる古典－ペロ－『寓話集』とギュスターヴ・ドレの挿絵－
- 第3回 3月9日(水) 講師：戸塚 学（本学人文学部准教授）
占領下日本のシンデレラ－安岡章太郎『ガラスの靴』－
- 第4回 3月10日(木) 講師：嶋内 博愛（本学人文学部教授）
『グリム童話集』の灰かぶりと19世紀初頭の舞台作品の灰かぶり

お申し込み

申込受付期間：2022年1月31日(月)～2月17日(木)
募集定員：先着250名
申込方法：PC専用申込サイトよりお申込 ▶ <https://web.634.co.jp>
受講料：全4回分2,000円（一般）
500円（武蔵大学在学学生父母、武蔵学園卒業生）
無料（武蔵大学在学学生、高校生、後援会会員）



※本講座は来場とオンライン(Zoom)が選べるハイブリッド型の講座です。受講方法はお申込み時にお選びください。Zoomでの受講に係る技術的なサポートはございませんので、ご了承の上お申込みください。

※やむを得ない事情により、講師の変更、講義を延期または中止もしくは全面オンラインに変更することがあります。

—本件に関するお問い合わせ先—

武蔵大学 広報室

TEL : 03-5984-3813 E-mail : pubg-r@sec.musashi.ac.jp



2022年4月17日、武蔵学園は創立100周年を迎えます。

■ **武蔵大学** 日本で初めてリベラルアーツ教育を行った旧制高等学校がルーツ

〔アクセス：西武池袋線「江古田駅」から徒歩6分〕

武蔵大学のルーツは、東武鉄道や東京地下鉄道（現東京メトロ）など多くの鉄道事業に携わり「鉄道王」と呼ばれた根津嘉一郎（初代、1860～1940）が、1922（大正11）年に私財を投じて創立した日本初の私立七年制の旧制武蔵高等学校。戦後の学制改革により、1948（昭和23）年4月に新制武蔵高等学校、翌年に新制武蔵大学、新制武蔵中学校が開校され、学校法人根津育英会武蔵学園として現在に至る。2022年4月より武蔵大学は、経済、人文、社会、国際教養の4学部9学科から成る文系総合大学となる。一年次から4年間のゼミナール（小規模で対話型の授業を含む）が必修で「ゼミの武蔵」といわれる。

2012年には、外国語や異文化を楽しみながら学ぶことのできる国際村 Musashi Communication Village（通称 MCV）を開校、キャンパス内留学の拠点とした。

2020年3月には、ロンドン大学と武蔵大学とのパラレル・ディグリー・プログラムにおいて初のロンドン大学学位取得者を輩出、グローバル教育の更なる発展に力を注いでいる。

2022年4月、学園創立100周年を迎えるこの年に、新学部となる国際教養学部を開校する。

学長 山崎哲哉 〒176-8534 東京都練馬区豊玉上1-26-1